



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.54

令和3年11月26日

文責：校長 伊藤 孝行

6年生が日和田中学校新入生説明会に参加！

11月22日（月）は、日和田中学校の新入生説明会が行われました。



日和田小学校と高倉小学校の2校の6年生が、説明会に参加しました。はじめに中学校の授業の様子を参観させていただきました。



後半は、部活動の様子を見学させていただき、中学校生活の気分を味わいました。



小学校と中学校の大きな違いは、「進路」への向き合い方です。中学校の校長先生からも「3年間で自分の進路を考え決めなければならない。」というお話を聞き、緊張感をもった子どもたちでした。

子ども110番の家の利用について。



学区内には約30カ所の「子ども110番の家」があります。この仕組みは、子どもたちが安全・安心に登下校したり、遊

びにでかけたりすることができるようにと設置されたものです。

子ども110番の家は、以下のようなときに利用します。

- ① 不審者や不審車両に遭い危険を感じたときやその他の危険を感じたとき。
- ② 急にけがをしたり体調が悪くなったとき。
- ③ 急にトイレに行きたくなったとき。等々

子どもたちにとって、困ったことがあったときにはすぐに利用できるようになっています。

しかし、子ども110番の家のステッカーが貼られていても、初めての家やお店を利用するときは、次のようにしてから利用します。

ア 学校名、学年組、自分の名前を言う。

イ どんな目的で利用するか伝える。

- ・「見知らぬ人に追いかけて困っているので、警察へ連絡してください。」
- ・「お腹が痛くて動けません。」
- ・「トイレを貸してください。」

ウ 利用が終わったらお礼を言う。

子ども110番の家のステッカーを貼ってくださっている家やお店は、子どもたちの安全・安心を守るために力を貸してくださっている日和田町の皆様です。感謝の気持ちをしっかりとって利用できるよう指導をしていきます。

ブラックフライデーについて



近頃、テレビや通販サイトのCMで「ブラックフライデー」という言葉を聞いたり見たりするようになりませんか？

気になったので調べてみたら「ブラックフライデー」とは、感謝祭（11月の第4木曜日）の翌日の金曜日のことだということが分かりました。

1960年代アメリカで、この日を皮切りに、クリスマスプレゼントの大売り出しをする習慣が始まり、それが最近になり日本にも広まりました。

「ブラック」の理由は、買い物客がお店にたくさん集まって混雑する様子や、売り上げがどんどん伸びて黒字になるイメージからきています。